

ロータリー財団月間

国際ロータリー第2660地区ガバナー 四宮 孝郎

「世界でよいことをするための基金を作るのが、極めて適切であると思われます。」

1917年6月にアトランタで開かれたロータリー年次大会でのアーチ・クランフ会長のこの発言が始まりでした。カンザスシティRCからの26ドル50セントを皮切りに1928年に「ロータリー財団」として正式に命名された現在の財団は、年間で寄付総額が3.4億ドルを超えるまで成長し、毎年その約92%は各種プログラム補助金とその運営費に使用されています。

全世界のロータリアンからの貴重な浄財が集まる財団は、その財務管理の健全性と透明性から、12年連続で米国のチャリティナビゲーター（慈善団体評価機関）より最高評価となる4つ星を獲得しています。

ロータリー財団のプログラムは3つあります。

1. ポリオ根絶に向けて…

今年の6月28日に大阪にて開催されたG20サミットにおいてもポリオ根絶に向けた各国の取り組みが議論されました。

1979年にロータリーがフィリピンで600万人の児童へのポリオ予防接種活動を開始し、1985年にポリオプラス・プログラムを創設するなどロータリーのポリオに向けた活動の成果がきっかけとなり、1988年に世界保健 総会が世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）を創設しました。現在GPEIにはWHO・ユニセフ・CDC・ビル＆メリンダ・ゲイツ財団がパートナーとして参加しています。

その成果は30年間・125ヶ国に及び年間に35万人の子供がポリオを発症していたのが、現在2ヶ国・年間約40人に減少するまでとなりました。現在の発症地域はアフガニスタンとパキスタンの国境地帯が主で、山岳地域で紛争地域の為ワクチン接種が困難を極めていますが、今、我々が手を緩める事はできません。

2. ロータリー平和センターにおける奨学金の提供

3. 補助金プログラム

財団の補助金プログラムには地区補助金・グローバル補助金がありましたが、今年4月より災害救援補助金に加わりました。当地区においては、毎年地区補助金が約40件、グローバル補助金が約6件申請されており、クラブの各奉仕活動に活用され成果が挙げられています。

今年度は特にローターアクトクラブとの共同事業に補助金を活用して頂く事を強調しております。提唱クラブでなくても結構です。これからの申請にも使用できます。是非ご検討下さい。

「成果の持続可能性」とは…？

財団では特にグローバル補助金事業における成果の持続可能性を強調していますが、具体的な例を1つ挙げて紹介致します。

ロータリーはこれまで何十年にわたり、井戸を掘り、配管工事を行い、浄水設備を整え、流し台やトイレを設置するなどして、人々が安全な水を利用できるよう支援してきました。しかし、最大の課題は、このような設備が整えられた後にあります。それらの設備を維持する為の現地での技術指導や将来にわたる資金の確保などが求められています。

せつかくの素晴らしい奉仕プロジェクトが持続不可能とならない為に忘れてはならない大切なポイントです。

さあ、皆さんで力を合わせ「世界で良いこと」をしましょう！

(2019-20年度 RI2660地区 ガバナー月信11月号 より)

Rotary OSAKA-TEMMABASHI

ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3番1-1100号 大阪駅前第1ビル11階

例会 毎週木曜日 12時30分 ヒルトン大阪 4F

会長 中村 修 幹事 中島 清治 ソング・プログラム・広報委員長 坂東 信幸

事務局電話(06)6344-0120 FAX(06)6344-0126 ホテル電話(06)6347-7111

E-mail:temma-rc@temmabashi-rc.com http://temmabashi-rc.com



2019-2020年度RIテーマ

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

NOVEMBER 21 2019 NO. 2494

ロータリー財団月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2494回)
- 2) ソング 四つのテスト
- 3) 卓話 創立52周年記念卓話
「52周年記念卓話」
井戸 幹雄会員

次週(11月28日)のお知らせ

- 1) 例会 (2495回)
- 2) ソング 里の秋
- 3) 卓話 「言葉が支配する喜怒哀楽！」
元関西テレビアナウンサー
現在フリーアナウンサー 梅田 淳様
高田 肇会員紹介
- 4) 年次総会 次年度理事・役員選挙
- 5) 12月度定例理事会

☆☆ 11月度の結婚記念日 ☆☆

西井 幾雄 川原 和彦 山本 邦人
橋本 守之 福原 哲晃 中川 政照
箕村 保 (以上敬称略)

** 先週の例会報告 **

☆☆ 会長報告 ☆☆

皆様こんにちは。

本日、指名委員会が開催され、クラブ細則第1条第1節(2)に基づき2020~21年度の理事・役員9名の候補者の指名が行われました。次々年度会長候補者は寺杣晃一会員、次年度の候補者は、副会長候補者；鉢田充生会員・幹事候補者；高橋俊起会員・会計候補者；御木 威会員・理事候補者；箕村 保会員・坂東信幸会員・仲西良浩会員・石田道夫会員・田邊三郎会員です。なお、本年度のクラブ年次総会(次年度理事・役員選挙)は11月28日(木)の例会後に開催する予定です。

先週、7日午後5時より二宮会員、小寺会員、西原会員のアフターインフォメーションをクラブ研修リーダー郡悦清会員の懇切丁寧な指導の元行いました。終了後、木川会員、坂東会員、兩名も参加して勉強会後の懇親会を弁護士会館14階にて行いました。

12日第2回中村杯を青天の元、宝塚ゴルフ倶楽部にて行いました。今年も松茸いっぱいのお祝い焼き鍋をいただきながらの表彰式を行いました。桂文珍師匠が特別参加で2位に入りました。優勝はハンデに恵まれた田邊三郎会員でした。おめでとうございます。次回は3月24日(火)芦屋カンツリー倶楽部で行いますので多数の参加お願いいたします。

本日、公益財団法人ロータリー日本財団より在本茂会員・衣斐孝雄会員・石田道夫会員・郡悦清会員・中川政照会員・大矢平治会員・坂本一民会員にマルチプル・ポール・ハリス・フェロー・ピンが、柳澤興平会員にポール・ハリス・フェロー・ピンと認証状が届いておりますので後程お渡し致します。公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より石田道夫会員・川本浩会員・鉢田充生会員・高松貞彦会員、私、中村修に米山功労者マルチプルの感謝状が届いておりますので後程お渡しいたします。最後に公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より第61回米山功労クラブの感謝状が当クラブに届いております。

10日、天皇、皇后両陛下の即位パレードが行なわれました。日本は平和だなと思いました。

「一人が一人を連れて来る」よろしくお願いたします。

☆☆ 出席報告 ☆☆ ()内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	2名	会員総数	49名	11月14日の出席率	72.73%
国内ゲスト	1名	会員出席	32名(44名)	5週間前(10月17日)の	
外国ビジター	1名	出席規定適用免除	19名	マークアップを含む出席率	79.55%
外国ゲスト	0名	会員欠席	12名	マークアップ実施会員	3名(欠席者12名)

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①地区大会の名札ならびに「地区大会当日のご案内とお願い」を本日お配りしております。ご出席頂けます会員は名札を必ず持参下さいませお願いいたします。
- ②国際大会へのアンケートを本日お配りしております。
- ③「クリスマス家族会 ミュージックバー エリース ライブ リクエスト曲応募用紙」をお配りしております。クリスマス家族会の出欠と併せご返事を事務局までお願いいたします。多数のご参加をお願いいたします。
- ④本日例会終了後に記念写真撮影を行いますので宜しくお願いいたします。
- ⑤No.1・2・4テーブル情報集会在本日18:00からリーガロイヤルホテル大阪28F「サファイアの間」にて開催されます。関係各位よろしくお願いたします。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

村橋義晃委員長、本日よろしくお願いたします。 中村 修
 村橋義晃様、本日の月間記念卓話謹んで拝聴します。 中川 政照
 村橋義晃様、本日の卓話宜しくお願いたします。 川原 和彦
 中之島ロータリークラブ村橋さん、本日はご苦勞様です。 橋本 守之
 地区ロータリー財団委員会村橋委員長、本日卓話宜しくお願致します。 石田 道夫
 塩谷勝賢様、ようこそいらっしゃいました。 中村 修
 結婚記念日自祝、誕生日自祝 川原 和彦
 誕生日自祝！皆様を見習って、いい歳を重ねていきます。 田邊 三郎
 第二回中村杯優勝させて頂きました。偶々です。 田邊 三郎
 在籍5カ年自祝 森本 成峻
 在籍5カ年自祝これからも宜しくお願致します。 高橋 俊起
 在籍4年自祝 柳澤 興平
 在籍一年自祝 二宮 彰久
 令和元年11月14日 合計金 56,000円
 累計金 884,000円

☆☆ 先週(11月14日)の卓話 ☆☆

「ロータリー財団補助金について」

地区ロータリー財団委員会
 補助金小委員会 委員長 村橋 義晃 様
 国際奉仕委員会
 本日は、例会の貴重な時間にロータリー財団補助金について卓話の機会を頂き、感謝申し上げます。

本題の「ロータリー財団補助金について」に入る前に次の二点について改めて確認しておきたいと思ひます。

一つ目は、ロータリー財団(以下、TRF: The Rotary Foundation)は、ロータリークラブ、及び、地区を通じて実施された人道的、及び、教育的活動を支援する為の寄付を受け、資金を分配する非営利団体である。(R財団章典1.040.)と定義され、国際ロータリーとTRFは、イリノイ州法の別々の条項の下に設立された組織である。

正式名称は、国際ロータリーのロータリー財団であり、ロータリーの方針に沿わない活動をする事は無く、両者の理念は、一体のものである。

二つ目は、ロータリーの活動と寄付行為との相関関係について確かめておきたいと思ひます。「何故、寄付をするのか？その目的は？何に使われているのか？」この様な疑問を持たれている方もおられるかも知れません。目的を正しく理解しないまま寄付をしていると、いつしか疑問を抱き不満に繋がる可能性があります、ロータリーの奉仕活動も寄付行為も正しい理解と納得の元に行うことが大切であると思ひます。

寄付を集める事がロータリーの目的ではなく、世界中から寄せられた資金を活用し、ロータリーの目的に沿って、より充実した奉仕活動を行う事であります。

本日の卓話が、ロータリー財団補助金について理解を深める機会となり、ロータリー財団補助金活用のご参考にして頂ければ幸いです。

次の項目について、パワーポイントに沿ってお話しさせて頂きます。

1. 2660地区ビジョン中期目標と地区財団委員会活動

2. ロータリー財団 4種類の寄付
3. ロータリー財団 シェアシステム
4. ロータリー財団 3種類の補助金
5. 地区補助金の計画～申請～実行サイクル
6. RACとの共同奉仕事業に地区補助金臨時費活用
7. 地区補助金臨時費活用の留意点
8. グローバル補助金の申請要件
9. 6重点分野について
10. グローバル補助金申請の必要書類
11. グローバル補助金承認のポイント
12. ロータリー災害支援補助金

---No. 1・2・4テーブル情報集會---

11月14日木曜日18時より、リーガロイヤルホテル大阪28階「サファイヤールーム」にて、No.1、2、4のテーブル情報集會が開催されました。

中村会長、中島幹事にも参加頂き、総勢18名の出席となりました。

中村会長の挨拶、井戸会員の乾杯にて始まり、ロイヤルホテル平野規元日本料理総料理長に特別に考えて頂いた「なかのしま」の懐石料理を堪能致しました。



料理は、ずわい蟹と生雲丹の柚子釜盛りに始まり、松茸と海老の椀物、からすみ餅、牛ロースの朴葉みそ焼き等々、全ての料理がかなりの好評で、最後の寒蛸の炊込みご飯に至っては美味しさのあまりお代わりする会員までいるほどで、参加者全員お腹いっぱいになりました。

途中、会員の近況報告では、寺杣会員の「来々期頑張ります宣言」が飛び出したり、各会員プライベートな近況報告に花が咲き、会場は大いに盛り上がりました。

最後は、今期に対する意気込みだけでなく、来期に対する心意気も話題に上り、非常に有意義な会となりました。

♪大阪天満橋ローターアクトクラブ♪

12月第1例会のお知らせ

日時：12月4日(水) 19:30~21:00
 内容：「地区ローターアクト委員会 仲西委員の卓話」

場所：錦城閣
 登録料：RC 3,000円
 登録先：幹事 濱里 友希
 termabashi@2660rac.org
 登録締切：12月2日(月)

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

ビーフカレー
 ミックスサラダ
 フルーツ取り合わせ
 コーヒー

四つのテスト

真実か どうか
 みんなに 公平か
 好意と友情を深めるか
 みんなのためになるかどうか

相模原南RC
 作曲 水谷暢宏